

報告者\* 自民党富山県議会議員会政調会  
地方創生商工部会

整理番号	_____		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和5年10月8日	から	活動の概要	地方創生商工部会 海外視察研修(シンガポール)	
	令和5年10月12日	まで			
場所	シンガポール		<b>政務活動費経費</b>	(参加者) 針山健史 谷村一成 米原 蕃 宮本光明 彼岡貞郎 井上 学	
	・クレアシンガポール事務所 ・ウィラー ・Block71 ・One&Co ・JRカフェ ・シティギャラリー ・フードジャパン ・ジュエル				
			金額		金額
航空機	航空券代・現地空港諸税・燃油SC	①	858,840	送金手数料	⑥ 42,500
宿泊代		②	320,400	通信機器代	⑦ 16,000
食事代		③	54,000	名刺代	⑧ 13,200
自家用車	@37 × km =			お土産代	⑨ 19,010
リース車	@18 × km =				
交通費・ガイド費		④	965,000		
視察先経費		⑤	86,318	計	2,375,268
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
視察経費			3,587,608円 //		
政務活動費対象額			2,375,268円 //		
※部会費の予算(1,980,000円)を超えた額を個人政務活動費で充当する。(詳細別紙「部会と個人」)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 年 月 日  
 決裁 令和 年 月 日  
 処理 令和5年12月4日

令和5年度 地方創生商工部会 海外視察経費概要

視察先 シンガポール

日程 R5.10.8～12

区分	全体経費 A+B	左のうち政務活動費 A			同対象外B	備考
		No.	部会	個人分	個人負担	
ニュージャパン	3,529,548	①②③④ ⑤⑥⑦	1,924,018	419,040	1,186,490	
第一共同印刷 (名刺代)	33,000	⑧	13,200		19,800	政務活動費A 40%負担
お土産代	25,060	⑨	19,010		6,050	
合計	3,587,608		1,956,228	419,040	1,212,340	
		2,375,268 /				

報告者\* 自民党富山県議会議員会政調会  
地方創生商工部会

整理番号		937		使途項目*		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和5年10月8日	から	活動の概要*						
	令和5年10月12日	まで	地方創生商工部会 海外視察研修(シンガポール)						
場所	シンガポール			(内容) 別紙	(参加者)				
	・クレアシンガポール事務所 ・ウィラー ・Block71 ・One&Co ・JRカフェ ・シティギャラリー ・フードジャパン ・ジュエル								
				金額					金額
航空機	航空券代	①	600,000	送金手数料	⑥	42,500			
宿泊代		②	160,200	通信機器代	⑦	16,000			
食事代		③	54,000	名刺代	⑧	13,200			
自家用車	@37 ×	km =		お土産代	⑨	19,010			
リース車	@18 ×	km =							
交通費・ガイド費		④	965,000						
視察先経費		⑤	86,318	計	1,956,228				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)									
視察経費		3,587,608円							
政務活動費対象額		2,375,268円							
※部会費の予算(1,980,000円)を超えた額を個人政務活動費で充当する。 (詳細別紙「部会と個人」)									

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 年 月 日  
 決裁 令和 年 月 日  
 処理 令和5年12月4日

報告者： 地方創生商工部会  
針山健史

整理番号		938		使途項目		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費			
活動期間	令和5年10月8日	から	活動の概要						地方創生商工部会 海外視察研修(シンガポール)		
	令和5年10月12日	まで	(内容) 別紙						(参加者) 針山健史 谷村一成 米原 蕃 宮本光明 筱岡貞郎 井上 学		
場所	シンガポール ・クレアシンガポール事務所 ・ウィラー ・Block71 ・One&Co ・JRカフェ ・シティギャラリー ・フードジャパン ・ジュエル										
				金額						金額	
航空機	現地空港諸税・燃油SC	①	43,140	送金手数料	⑥						
宿泊代	1泊1朝食	②	26,700	通信機器代	⑦						
食事代		③		名刺代	⑧						
自家用車	@37 ×	km =		お土産代	⑨						
リース車	@18 ×	km =									
交通費・ガイド費		④									
視察先経費		⑤		計					69,840		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)											
視察経費		3,587,608円									
政務活動費対象額		2,375,268円									
※部会費の予算(1,980,000円)を超えた額を個人政務活動費で充当する。 (詳細別紙「部会と個人」)											

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 年 月 日  
 決裁 令和 年 月 日  
 処理 令和5年12月4日



報告者\*

地方創生商工部会  
米原 蕃

整理番号		940		使途項目		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費		
活動期間	令和5年10月8日	から	活動の概要 地方創生商工部会 海外視察研修(シンガポール)				(参加者) 針山健史 谷村一成 米原 蕃 宮本光明 筱岡貞郎 井上 学			
	令和5年10月12日	まで								
場所	シンガポール			(内容) 別紙						
	・クレアシンガポール事務所 ・ウィラー ・Block71 ・One&Co ・JRカフェ ・シティギャラリー ・フードジャパン ・ジュエル									
				金額					金額	
航空機	現地空港諸税・燃油SC	①	<	43,140	送金手数料	⑥				
宿泊代	1泊1朝食	②	/	26,700	通信機器代	⑦				
食事代		③			名刺代	⑧				
自家用車	@37 ×		km =		お土産代	⑨				
リース車	@18 ×		km =							
交通費・ガイド費		④								
視察先経費		⑤			計				69,840	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)										
視察経費				3,587,608円						
政務活動費対象額				2,375,268円						
※部会費の予算(1,980,000円)を超えた額を個人政務活動費で充当する。 (詳細別紙「部会と個人」)										

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 年 月 日  
 決裁 令和 年 月 日  
 処理 令和5年12月4日

報告者\*

地方創生商工部会

宮本光明

整理番号		941		使途項目*		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和5年10月8日		から	活動の概要*					
	令和5年10月12日		まで						
場所	シンガポール ・クレアシンガポール事務所 ・ウィラー Block71 ・One&Co JRカフェ ・シティギャラリー ・フードジャパン ジュエル			(内容)				(参加者)	
				別紙				針山健史 谷村一成 米原 蕃 宮本光明 筱岡貞郎 井上 学	
				金額				金額	
航空機	現地空港諸税・燃油SC	①	43,140		送金手数料	⑥			
宿泊代	1泊1朝食	②	26,700		通信機器代	⑦			
食事代		③			名刺代	⑧			
自家用車	@37 ×	km =			お土産代	⑨			
リース車	@18 ×	km =							
交通費・ガイド費		④							
視察先経費		⑤			計				69,840
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)									
視察経費		3,587,608円							
政務活動費対象額		2,375,268円							
※部会費の予算(1,980,000円)を超えた額を個人政務活動費で充当する。 (詳細別紙「部会と個人」)									

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 年 月 日  
 決裁 令和 年 月 日  
 処理 令和5年12月4日

報告者： 地方創生商工部会  
枝岡貞郎

整理番号		942		用途項目		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和5年10月8日	から	活動の概要						
	令和5年10月12日	まで	(内容)				(参加者)		
場所	シンガポール		別紙				針山健史 谷村一成 米原 蕃 宮本光明 枝岡貞郎 井上 学		
	・クレアシンガポール事務所 ・ウィラー ・Block71 ・One&Co ・JRカフェ ・シティギャラリー ・フードジャパン ・ジュエル								
				金額					金額
航空機	現地空港諸税・燃油SC	①	43,140	送金手数料	⑥				
宿泊代	1泊1朝食	②	26,700	通信機器代	⑦				
食事代		③		名刺代	⑧				
自家用車	@37 ×	km =		お土産代	⑨				
リース車	@18 ×	km =							
交通費・ガイド費		④							
視察先経費		⑤		計	69,840				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)									
視察経費		3,587,608円							
政務活動費対象額		2,375,268円							
※部会費の予算(1,980,000円)を超えた額を個人政務活動費で充当する。 (詳細別紙「部会と個人」)									

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 年 月 日  
 決裁 令和 年 月 日  
 処理 令和5年12月4日



報告者\* 地方創生商工部会  
井上 学

整理番号		943		使途項目*		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和5年10月8日	から	活動の概要*						
	令和5年10月12日	まで	(内容) 別紙				(参加者) 針山健史 谷村一成 米原 蕃 宮本光明 筱岡貞郎 井上 学		
場所	シンガポール ・クレアシンガポール事務所 ・ウィラー ・Block71 ・One&Co ・JRカフェ ・シティギャラリー ・フードジャパン ・ジュエル								
				金額					金額
航空機	現地空港諸税・燃油SC	①	43,140	送金手数料	⑥				
宿泊代	1泊1朝食	②	26,700	通信機器代	⑦				
食事代		③		名刺代	⑧				
自家用車	@37 ×	km =		お土産代	⑨				
リース車	@18 ×	km =							
交通費・ガイド費		④							
視察先経費		⑤		計	69,840				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)									
視察経費		3,587,608円							
政務活動費対象額		2,375,268円							
※部会費の予算(1,980,000円)を超えた額を個人政務活動費で充当する。 (詳細別紙「部会と個人」)									

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 年 月 日  
 決裁 令和 年 月 日  
 処理 令和5年12月4日

地方創生商工部会

部会と個人

01 調査研究費		全体	部会	個人
①	航空券代	858,840	600,000	
	現地空港諸税・燃油SC			258,840
②	宿泊料	320,400	160,200	160,200
	(2泊2朝食)	(2泊2朝食)	(1泊1朝食)	(1泊1朝食)
③	食事代	54,000	54,000	
④	交通費・ガイド代 (10/9 10/10 10/11)	965,000	965,000	
⑤	会議室料・案内ガイド	86,318	86,318	
⑥	手数料	42,500	42,500	
⑦	通信機器代	16,000	16,000	
⑧	名刺代	13,200	13,200	
⑨	お土産代	19,010	19,010	
		2,375,268	1,956,228	419,040

<個人別内訳>

01 調査研究費		針山	谷村	米原	宮本	篠岡	井上
①	航空券代						
	現地空港諸税・燃油SC	43,140	43,140	43,140	43,140	43,140	43,140
②	宿泊料	26,700	26,700	26,700	26,700	26,700	26,700
	(1泊1朝食)						
③	食事代						
④	交通費・ガイド代 (10/9 10/10 10/11)						
⑤	会議室料・案内ガイド						
⑥	手数料						
⑦	通信機器代						
⑧	名刺代						
⑨	お土産代						
個人ごとの合計		69,840	69,840	69,840	69,840	69,840	69,840
合計(個人政務活動費)		419,040					

【旅行会社請求書分】

地方創生工部会

項目	内容	単価	数	金額
海外航空券代	エコノミー / 井上・針山・谷村	100,000	3	300,000
現地空港諸税	プレミアムエコノミー / 米原・宮本・筱岡	342,000	3	1,026,000
燃油 S C		12,140	6	72,840
		31,000	6	186,000
				1,584,840

海外宿泊代	ホテルラウンデブーシಂಗボール 2泊2朝食		※1
食事代	朝食 10/9	18,942	1
	朝食 10/10	15,877	1
	夕食 10/9	144,598	1
	夕食 10/10	106,550	1
	夕食 10/11	112,923	1
小計			398,890

交通費・ガイド費	10/9 7:00~21:00 (専用車・日本語ガイド)		344,000	1	344,000
	10/10 9:30~21:00 (専用車・日本語ガイド)	298,000	1	298,000	
	10/11 9:15~20:15 (専用車・日本語ガイド)	323,000	1	323,000	
小計				965,000	

他経費	会議室料 10/10 One&Co		19,054	1	19,054
	案内ガイド 10/11 シティギャラリー	22,054	1	22,054	
	案内通訳 10/11 シティギャラリー	45,210	1	45,210	
小計				86,318	

手数料	外貨送金にかかる銀行手数料		6,500	5	32,500
	外貨送金にかかる旅行会社手数料	2,000	5	10,000	
小計				42,500	

通信機器	Wi-Fiルーター4G/LTE無制限		27,000	1	27,000
	補償プラン あんしんバック	5,000	1	5,000	
小計				32,000	
合計					3,529,548

※1 1泊の宿泊費上限： 25,700円 (県の旅費規程より)

※2 食事代： 朝食1,000円 昼食1,500円 夕食2,000円 (政務活動費の手引きより)

政務活動費	個人負担
300,000	
300,000	726,000
72,840	
186,000	
<b>858,840</b> ①	726,000

320,400	②	99,600
9,000		9,942
9,000		6,877
12,000		132,598
12,000		94,550
12,000		100,923
<b>54,000</b> ③		344,890

344,000	
298,000	
323,000	
<b>965,000</b> ④	

19,054	
22,054	
45,210	
<b>86,318</b> ⑤	

32,500	
10,000	
<b>42,500</b> ⑥	

13,500		13,500
2,500		2,500
<b>16,000</b> ⑦		16,000
<b>2,343,058</b>		1,186,490

(合計①~⑦)

<個人負担額>

米原 318,749 円  
宮本 318,749 円  
筱岡 318,748 円

針山 76,748 円  
井上 76,748 円  
谷村 76,748 円

1,186,490

自由民主党富山県議会議員会  
政務調査会 地方創生商工部会 御中

観光庁長官登録旅行業第418号  
株式会社  
登録番号: T5230001002397  
〒930-0857 富山県富山市奥田新町8番1号  
ポルファートとやま

TEL: 076-444-3413  
FAX: 076-444-3471


TEL: 076-441-2000 FAX: 076-431-2735

# 請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。  
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

			金額
□ 出発日	2023年10月08日 (日)	(A00001)	
□ ツアー名	自民党富山県議会議員会政調会地方創生商工部会シカゴ・トル視察		
□ 明細	6名		
海外航空券代			
エコノミ席	井上・針山・谷村 様	( ¥100,000 X 3 )	¥300,000
プレミアム席	米原・宮本・笹岡 様	( ¥342,000 X 3 )	¥1,026,000
現地空港諸税		( ¥12,140 X 6 )	¥72,840
燃油サーチャージ		( ¥31,000 X 6 )	¥186,000
海外宿泊代			
ホテル・ブ・シカゴ・トル シカゴ利用×2泊		( ¥70,000 X 6 )	¥420,000
現地立替金			
昼食10/9、10		( ¥34,819 X 1 )	¥34,819
夕食10/9、10、11		( ¥364,071 X 1 )	¥364,071
その他手配			
専用車&日本語ガイド		( ¥965,000 X 1 )	¥965,000
現地立替金			
会議室使用料	10/10 One&Co	( ¥19,054 X 1 )	¥19,054
館内案内人料 (英語)	10/11 シェイクザリー	( ¥22,054 X 1 )	¥22,054
館内案内人通訳料		( ¥45,210 X 1 )	¥45,210
振込手数料			
外国送金/銀行手数料		( ¥6,500 X 5 )	¥32,500
外国送金/弊社手数料		( ¥2,000 X 5 )	¥10,000
レンタル代金			
Wi-Fiルーター		( ¥16,000 X 2 )	¥32,000
		【税込金額合計】 【内消費税額合計】	
		¥3,529,548	
	¥74,500	¥6,772	10%計

お支払いは弊社下記銀行口座へ  
10月21日 までにお振込願います。

ご請求額	¥3,529,548
ご入金額	¥0
今回ご請求額	¥3,529,548
担当者	

□ 振込先: 北陸銀行 奥田支店 当座 4038850  
口座名: 株式会社ニュージャパントラベル

尚、振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

自民党富山県議会議員会 政務調査会 様

富山県富山市奥田新町8番1号  
株式会社ニュージャパントラベル  
TEL 076-441-2000 FAX 076-431-2735

**【費用明細書】**

自民党富山県議会議員会 政務調査会 地方創生商工部会海外視察に係った費用明細を下記にご案内いたします。

■期 間 令和5年10月8日(日)～10月12日(木) 5日間  
■方 面 シンガポール  
■人 数 6名様 (米原議員、宮本議員、筱岡議員、井上議員、針山議員、谷村議員)

**ご請求金額 金3,529,548円****【航空券】**

・エコミ-	富山～羽田～シンガポール 全日空便	100,000円 × 3名		300,000円
	【井上議員、針山議員、谷村議員】			
・プレミアムエコミ-	富山～羽田～シンガポール 全日空便	342,000円 × 3名		1,026,000円
	【米原議員、宮本議員、筱岡議員】			
・空港税等		12,140円 × 6名		72,840円
・燃油SC		31,000円 × 6名		186,000円

**【宿泊】**

・シンガポール	ホテルランデブーシンガポール	35,000円 × 6名	× 2泊	420,000円
---------	----------------	--------------	------	----------

**【食事】**

・朝食	宿泊代に含む			
・昼食	10/9	SG\$ 171.78	18,942円 × 1式 (SG\$ =110.27円)	18,942円
	10/10	SG\$ 143.99	15,877円 × 1式 (SG\$ =110.27円)	15,877円
・夕食	10/9	SG\$ 1,311.31	144,598円 × 1式 (SG\$ =110.27円)	144,598円
	10/10	SG\$ 966.27	106,550円 × 1式 (SG\$ =110.27円)	106,550円
	10/11	SG\$ 1,024.06	112,923円 × 1式 (SG\$ =110.27円)	112,923円

**【交通費&ガイド費】**

・10/9	7:00～21:00 (専用車・日本語ガイド)	344,000円 × 1台	344,000円
・10/10	9:30～21:00 (専用車・日本語ガイド)	298,000円 × 1台	298,000円
・10/11	9:15～20:15 (専用車・日本語ガイド)	323,000円 × 1台	323,000円

**【他経費】**

・会議室料	10/10	SG\$ 172.80	One&Co	19,054円 × 1室 (SG\$ =110.27円)	19,054円
・案内ガイド	10/11	SG\$ 200.00	シティギャラー-	22,054円 × 1名 (SG\$ =110.27円)	22,054円
・案内通訳	10/11	SG\$ 410.00	シティギャラー-	45,210円 × 1名 (SG\$ =110.27円)	45,210円

**【手数料】**

外国送金にかかる銀行手数料	6,500円 × 5件	32,500円
外国送金における弊社手数料	2,000円 × 5件	10,000円

**【通信機器】**

・Wi-Fiルーター	4G/LTE 無制限	2,700円 × 5日 × 2台	27,000円
・補償プラン	あんしんパック	500円 × 5日 × 2台	5,000円

# 領 収 証

No. 30908

自由民主党 富山県議会議員会 殿  
 政務調査会 地方創生商工部会

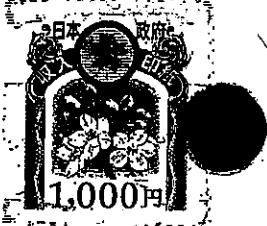
2023年 11月 22日

¥ 3,529,548 -

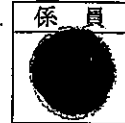
(税込)

但し地方創生商工部会 海外(ニガトール)視察費として

上記の金額正に領収致しました



□本 社 富山南奥田新田事務所 (ホルファートとやま)  
 TEL 076-41-2000 FAX (076) 431-2735  
 □ファボーレ店 □南砺支店 □アルプザ小杉店  
 □名古屋支店 □金沢営業所



## 【名刺代】

⑧

	数量	単価	金額
名刺 (両面カラー) 1人100枚	6	5,500	33,000

政務活動費	議員負担
13,200	19,800 1人3,300円

# 領 収 書

自由民主党 富山県議会議員会 政調会  
 地方創生商工部会 様

令和5年 10月 16日

¥ 3,500,000 -

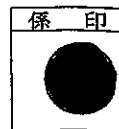
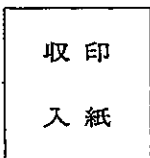
現金	小切手	手形	相殺
	3,500,000		

但し 名刺印代金として

上記金額正に領収致しました。

第一 真 田 保 株 式 会 社

代表取締役 真田 保  
 〒939-8471 富山県南砺市丸西町二丁目6番11  
 421-0196番  
 423-9811番  
 □座振替 北陸銀行本店 当座預金 1585200  
 富山信用金庫本店 当座預金 002310  
 富山第一銀行小泉支店 当座預金 008715



お客様コードNo. XXXXXXXXXX

**請 求 書**

令和 5 年 10 月 10 日

自民党富山県議会議員会政調会  
地方創生商工部会 御中

第一共同印刷株式会社

代表取締役 高塚 保行

〒939-8271 富山市太郎丸西町2丁目6番11

電話 (076)421-0196 FAX (076)423-9811

登録番号 T8230001001454

口座振替

北陸銀行本店 当座 1585200

富山信用金庫本店 当座 002310

富山第一銀行小泉支店 当座 008715

合計金額 **¥ 33,000.-**

平素は格別の御引立てを賜り有難く厚く御礼申し上げます。  
納入品の代金は下記の通りですので何卒御支払下さいます様  
御願ひ申し上げます。

月	日	品名仕様	数量	単位	単価	金額	
		名刺(両面カラー)	6	名	5,000.00	30,000	
備考			10%対象	小	計	30,000	
			税率10%	消	費	税	3,000
				合	計	33,000	

# 納品伝票

令和5年9月29日

自民党富山県議会議員会政調会

地方創生商工部会 御中



代表取締役 高塚 保行

〒939-8271 富山市太郎丸西町2丁目6番11

電話 (076)421-0196 FAX (076)423-9811

登録番号 T8230001001454

御注文品下記通り納入致しましたのでご査収ください

月日	品名仕様	数量	単位	単価	金額	
	名刺(両面カラー)	6	名	5,000.00	30,000	
備考	※明細金額:税抜きです。				合計	30,000



【お土産代】

⑨

	相手方	サイズ	数	金額	政務活動費	個人負担
①	クリアシンガポール	大	1	6,050		6,050
②	日本人墓地(説明の方へ)	小	1	1,620	1,620	
③	Block71	小	3	4,860	4,860	
④	One and Co	中	2	6,480	6,480	
⑤	ウィラー	大	1	6,050	6,050	
				25,060	19,010	6,050

千代くるみ本舗  
とし村百味堂

高岡市伏木中央町3-50  
TEL (0766)44-0623

百味堂カード、毎週土曜日  
ポイント3バイ

2023年 10月 8日(日)

2個 @6,050  
千代くるみ ※ ¥12,100  
4個 @1,620  
千代くるみ ※ ¥6,480  
2個 @3,240  
千代くるみ ※ ¥6,480  
軽減課税売(8%) ¥25,060  
税金2(8%) ¥1,856  
買上点数 8  
合計 ¥25,060  
お預り ¥25,060  
お釣 ¥0

×2 (大)  
×4 (小)  
×2 (中)

注)※印は軽減税率  
(8%)適用商品です  
事業者No :T4810699170215  
12:37 PM  
0016 担当者7

## ○視察日程

自民党富山県議会議員会 政務調査会 地方創生商工部会

シンガポール視察【R05.10.08～R05.10.12】

人数:6名

日付	都市等	現地時間	日程
10/8(日)	富山空港 羽田空港	18:35 19:45	富山空港 出発 羽田空港 到着
10/9(月)	羽田空港 チャンギ空港  シンガポール市内	0:40 6:40	羽田空港 出発 チャンギ空港 到着  市内視察 ・日本人墓地公園 ・クレアシンガポール事務所(ブリーフィング) 【シンガポール市内泊】
10/10(火)	シンガポール市内	終日	市内視察 ・ウィラー (オンデマンド交通サービス(バス)) ・Block71 (スタートアップ及びベンチャーキャピタルの集積施設) ・One&Co (JR東日本が運営するコワーキングスペース) ・JRカフェ (JR東日本が運営する訪日情報の発信拠点) 【シンガポール市内泊】
10/11(水)	シンガポール市内  チャンギ空港	終日  22:10	市内視察 ・シティギャラリー (シンガポールの都市変革と将来の計画の展示施設) ・フードジャパン2023 (ASEAN最大級の日本食見本市) ・ジュエル (チャンギ空港直結の新しい複合施設)  チャンギ空港 出発
10/12(木)	羽田空港  富山空港	6:30  10:05 11:05	羽田空港 到着  羽田空港 出発 富山空港 到着

県外・海外政務活動報告書

会派名 自由民主党富山県議会議員会

議員名 地方創生商工部会

整理番号 937~943

活動名称	自由民主党富山県議会議員会政調会地方創生商工部会 海外政務活動
目的	急速に経済発展を遂げるシンガポールの都市計画や行政体制、積極的に取り組んでいる起業創業・スタートアップについての考察を深める
日程	令和5年10月8日(日) ~ 令和5年10月12日(木)
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	シンガポール
相手方等 〔 主催者、対応者、参加者、同行者等〕	別紙参照
行程・活動内容  別紙参照	

※日帰りの政務活動を含む。

## ○視察日程(案)

自民党富山県議会議員会 政務調査会 地方創生商工部会

シンガポール視察【R05.10.08～R05.10.12】

人数:6名

日付	都市等	現地時間	日程
10/8(日)	富山空港 羽田空港	18:35 19:45	富山空港 出発 羽田空港 到着
10/9(月)	羽田空港 チャンギ空港  シンガポール市内	0:40 6:40	羽田空港 出発 チャンギ空港 到着  市内視察 ・日本人墓地公園 ・クリアシンガポール事務所(ブリーフィング) 【シンガポール市内泊】
10/10(火)	シンガポール市内	終日	市内視察 ・ウィラー (オンデマンド交通サービス(バス)) ・Block71 (スタートアップ及びベンチャーキャピタルの集積施設) ・One&Co (JR東日本が運営するコワーキングスペース) ・JRカフェ (JR東日本が運営する訪日情報の発信拠点) 【シンガポール市内泊】
10/11(水)	シンガポール市内  チャンギ空港	終日  22:10	市内視察 ・シティギャラリー (シンガポールの都市変革と将来の計画の展示施設) ・フードジャパン2023 (ASEAN最大級の日本食見本市) ・ジュエル (チャンギ空港直結の新しい複合施設)  チャンギ空港 出発
10/12(木)	羽田空港  富山空港	6:30  10:05 11:05	羽田空港 到着  羽田空港 出発 富山空港 到着

## 地方創生商工部会 海外視察

日程 2023年10月8日(日)～12日(木)  
参加者 針山健史部会長、谷村一成副部会長  
米原蕃、宮本光明、筱岡貞郎、井上学

10月9日(月)

15:15～17:00 (一財)自治体国際化協会(J. CLAIR)シンガポール事務所より  
ブリーフィング  
場所:クレアシンガポール事務所

(応対者)

クレアシンガポール事務所

所長 櫻井泰典 氏(総務省、元富山県財政課長)  
所長補佐 木村華奈子 氏(富山県から派遣)

### 1. シンガポールの概況

- ・面積は734.3km、人口564万人。
- ・居住人口407万人、永住権者52万人、定住外国人156万人。
- ・宗教は、仏教31.1%、キリスト教18.9%、イスラム教15.6%、ヒンドゥー教5.0%
- ・歴代首相は初代リー・クワンユー、現在は3代目のリー・シェンロン
- ・行政府は1府15省、立法府は1院制。議員数93(与党83、野党10)
- ・選挙制度は小選挙区(1名)と集団選挙区(4～5名)に区割り
- ・人口1人当たりの税収は132万円で歳出とほぼ均衡。所得税収は人口1人当たり22万円
- ・マレーシアから全体の50%強の原水を輸入している。残りは下水再生水、海水淡水化。
- ・陸上交通はMRT140駅、総延長200km、大半が無人運転。バスは4社350路線。タクシーよりもライドシェアによる移動が一般的。
- ・港湾は、120カ国以上の600港と結ばれ、世界最大のハブ港。到着コンテナの85%が中継貿易のもの。今後3つの港を統合する予定。



・教育は、初等教育 6 年、中等教育 4~5 年、技能教育と専門教育 (2~3 年)、大学がある。

・経済は、国民 1 人当たり GDP は約 US \$ 82,808 世界第 6 位

## 2. 自治体の国際活動と自治体国際化協会

・姉妹 (友好) 都市連携は日本全国で約 1800 件。市が 1200、町が 300、都道府県が 170

・相手は、アメリカ 460、中国 380、韓国 170、オーストラリア 100。ASEAN は個別分野の覚書を交わしての協力関係は多いが、姉妹都市連携は少ない。

・日本の自治体が独自施策立案のための調査を実施している。コンパクトシティや都市交通、福祉、環境、デジタル化などが多い。

・多くの自治体が域内企業の進出を支援。進出後は現地職員がフォロー。ASEAN ではクレア以外に 30 人が派遣されている。海外からの企業誘致もさかん。

## 3. CLAIR (クレア) について

・The Council of Local Authorities for International Relations

・本部 (東京) では、JET プログラムの運営、多文化共生や地域の国際化、自治体連携の促進等を展開

・海外事務所 (世界 7 カ所) では、情報収集と発信、現地での日本の自治体の活動支援、自治体の関わる国際交流や国際協力を展開

・日本の自治体のサポートとしては、物販や誘客活動のサポート、知事や市長、議員団の来訪サポート、各国政府と課題解決に向けたセミナーの開催、自治体幹部や職員の相互派遣、現地レポートの地域への発信などを実施。



10月9日(月)

13:30~14:30 WILLER 株式会社よりブリーフィング  
場所：クレアシンガポール事務所

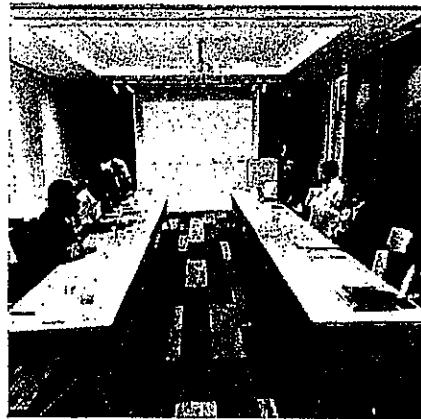
(応対者)

WILLER 株式会社

CEO	村瀬茂高	氏
Senior manager	■■■■■	氏
Director	■■■■■	氏

### 1. 会社の歴史

- ・株式会社ウィラージャパンは、社会・地域密着型の交通・旅行サービスを提供するために1994年に設立。
- ・アジア太平洋地域の運営、事業開発、マーケティングを監督するために、2018年にシンガポールで WILLERS Pte Ltd を設立した。



### 2. mobi 事業の紹介

- ・AI オンデマンド共有バスサービスである「mobi」は、アプリから簡単に予約して、目的地まで移動できる交通手段。
- ・エリア内に150か所ある最寄りの仮想バス停まで少し歩くだけで迎えに来て、AIによって決定された最適なルートを紹介して目的地に連れて行ってくれる。

### 3. シンガポールの交通課題

- ・総面積725.7km<sup>2</sup>と狭く、国土の12%を道路が占め、道路開発はもう無理。
- ・電子通行課金システム(ERP)が導入され、渋滞が予測されると車両制限のために課金される。ETCは義務付け。
- ・車を持つには車両保有権(COE)が必要でしかも高額(約1000万円)。マイカーの抑制とドライバー確保対策として導入されている。

### 4. アセアンへの横展開と日本の事例紹介

- ・シンガポールでのノウハウをアセアン諸国へ展開するショーケースとして捉えており、マレーシアでは、2022年末から政府の委託を受けて運行している。
- ・現在国内20都市で事業展開、シンガポールと同じアプリだが各エリアの課題が違うため、各自治体と連携して課題の解決をめざしている。

10月10日(火)

(時間) 10:00~11:00

(視察先) 日本人墓地公園

(対応者) シンガポール日本人会元事務局長

■■■■ 氏

(内容)

シンガポールの住宅地の一角にある東南アジア最大規模の日本人墓地。緑の木々と芝生が美しいこの墓地が誕生したのは1891年。娼館主や雑貨商として成功した二木多賀治郎が自己所有のゴム林の一部を提供したことに始まり、この地で亡くなった日本人が眠る墓地として、現在では墓標数は910基。多くの「からゆきさん」のほか、戦前に活躍した日本人や戦犯処刑者も眠る墓地となっている。

現在、シンガポール日本人会によって管理されている日本人墓地。美しく管理された墓地の風景には心打たれる。特別天然記念樹に指定されているゴムの樹やライチの樹、そして鮮やかな緑の芝生。南国シンガポールらしい開放感に溢れた墓地である。

ロシアから日本へ帰る途中、インド洋上で病没したロシア文学者の二葉亭四迷の遺骸が葬られ、その墓は墓地の東北隅にある。

戦後、シンガポールでは、墓地を接収して宅地開発が進められ、日本人墓地に対しても1974年に墓地使用禁止命令が伝達されたが、日本大使館とシンガポール日本人会がシンガポール政府と折衝した結果、墓地公園として保存することが許可された。





10月10日(火)

(時間) 13:30~15:15

(視察先) Block71

(説明者) NUS Enterprise Senior Manager, Ecosystem Builder

大場 優 氏

(入居企業3社) ・Symphony Creative Solutions Pte. Ltd.

Niwano Keita Product Manager

・RED DOT DRONE PTE. LTD.

Akira Hirakawa Cofounder

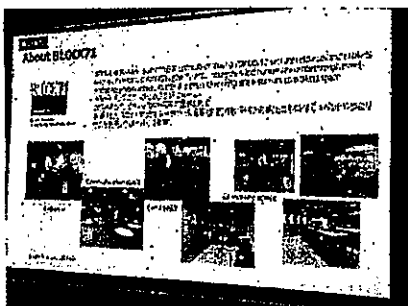
・名古屋大学

特任教授 今泉 寛

(内容)

・シンガポール国立大学の<sup>○</sup>大場氏より概要説明を受けた後、入居企業3社から取組について説明を受ける。

・Block71は、シンガポールのOne-Northにある住宅地を改築して作った、団地一体にスタートアップが入居している施設。イノベーションハブと呼ばれる施設で、テクノロジー系のスタートアップ、投資家、成功した起業家、大学などの研究機関を繋いでいる。情熱だけで会社を運営できるわけではなく、経営には、お金、人脈、マーケティング戦略などさまざまな要素が必要。ここでは、入居するスタートアップ企業同士の交流会、投資家の前でのピッチ、中小・大手さまざまな企業との交流が行われている。また、世界的に成功しているスタートアップはほとんどディープテック企業であり、元々シンガポール国立大学が中心となって立ち上げたものなので、大学との提携も行われている。さらには、この施設はシンガポールのみではなく、インドネシア、アメリカ、ベトナム、中国などにもあり、様々な地域にアクセスできる。入居者の国籍もバラバラなので、グローバルな市場にアクセスすることができやすい環境である。以上により、起業家にとって理想のコミュニティである。



10月10日(火)

(時間) 15:45～17:15

(視察先) One&Co 及び JR Cafe

(対応者) 15:45～16:05 JR 東日本東南アジア事業開発 プリーフィング  
JR 和泉 孝斉 氏

16:05～16:25 One&Co ジェネラルマネージャーからのプリーフィング  
伊藤 隆彦 氏

16:25～16:45 One&Co 案内 (JR 和泉 氏)

16:45～17:15 JR Cafe 案内 (JR 阿部 智成 氏・丸野 幹人 氏)

(内容)

### 1. シンガポールにおける交流プラットフォーム

JR 東日本は、シンガポールで「One&Co」という交流プラットフォームを提供し、日本企業の海外進出を後押ししている。「One&Co」は、シンガポールに進出する日系企業に向けて、シンガポール企業や海外スタートアップ、現地人材との交流の場を提供し、海外進出に必要なビジネス・イノベーションの創発をサポートしている。また、「One&Co」の利用者に対して、現地消費者と直接交流するマーケティング機会を提供している。

### 2. 「One&Co」概要

■施設名 One&Co

■所在地 Twenty Anson 11F, 20 Anson Rd, Singapore

■事業内容 コワーキングスペース事業 (会員登録制)

■事業主体 JR 東日本シンガポール事務所

■施設面積 1,223 m<sup>2</sup> (プライベートオフィス 34 室、コワーキングデスク約 110 席)

■営業時間 24 時間/365 日 (常駐スタッフの対応時間は平日 9:00～18:00 を予定)

■開設時期 2019 年 8 月

### 3. 主な提供サービス

日常のワーキングシーンから利用者間の自然なコミュニケーションを誘発するコワーキングスペースの提供。空間に柔らかさ・温かみを感じさせるマテリアルを用いることで居心地のよい空気感を演出し、オープンスペースという1つの大きな空間の中でリラックスできるエリアと仕事に集中できるエリアを共存させ、海外にいても安心して業務に取り組める場も提供している。



10月11日(水)

(1) シティギャラリー

ア日時 2023年10月11日(水) 9:30~10:30

イ場所 チャイナタウン地区の都市開発庁内

ウ内容

○現地のシティギャラリーの案内ガイドによる説明を通訳を介しながら施設を見学する。施設は近代的な建物となっており入場は無料。

シティギャラリーはシンガポールの建国前後から現代までの約50年間の近代化の変遷を知ることができる博物館。シンガポールの中心街をミニチュアにして再現し光と音で演出するコーナーやパノラマ映像でシンガポールの一日を表現されているコーナー、ゲームなどを利用して都市形成を学ぶコーナーなどが整備されており、国内外の老若男女の訪問者に向けてわかりやすくて親しめる工夫がされている。

(2) フードジャパン

ア日時 2023年10月11日(水) 10:45~11:45

イ場所 サンテックコンベンションセンター

ウ内容

○ASEAN市場最大級の日本の食に特化した見本市が2023年10月11日からの3日間で開催。日本の農林水産品、食品や飲料、食器などがブースに展示され、ASEAN市場の食品関係者との商談、マーケティングの場として利用されている。食品、飲料等は実際に調理されて試食も可能なものが多く、広い会場内には催事として各種イベントやショーができるスペースも設けられておりプレゼン環境は整っている。

いくつかの都道府県からも出店あったが富山県は今回未参加。本年の出展社数は181、来場者数は6,312。後援は在シンガポール日本国大使館、農林水産省(MAFF)、日本貿易振興機構(JETRO)、自治体国際化協会(CLAIR)。



地方創生、商工業活性化の先進地の視察先として選択したシンガポールは1963年のマレーシアからの独立後、限られた国土（約743.3k m<sup>2</sup>）、人口（564万人）のなかで急速な発展を遂げている。物価も高いが所得も月間世帯収入も約100万円を超える。政治体制は立憲共和制で常に与党が安定して政権を確保。産業は製造業、卸売業が大きな割合を占めるが主だった基幹となるものは見当たらない。

今回、多くの時間を割いたのはスタートアップや企業支援。スタートアップや起業創業支援では世界の大学ランキングでアジア1位にランクされるシンガポール国立大学が中心となって運営されているインキュベーション施設である「Block71」を視察し、入居者に対し各方面からの手厚いサポートが行われ人材や企業の育成を支えている様子を実際の利用者から伺った。

企業支援ではJR東日本が展開するコワーキングスペース「One&Co」を訪問。シンガポールに進出する日系企業のためのビジネスプラットフォームとして、さまざまな国とのビジネスチャンスの創出とともにセミナーやコラーニングを通して新たなビジネスが生まれる環境づくりが行われている。

どちらの施設においても全世界からヒトやモノ、文化や技術を受け入れ、集積させるとともにお互いを結び付けあうコミュニティをしっかりと形成させることで人材の育成と企業の成長のサポートする体制がとられている。

本県も地方創生、商工業の発展に向けてヒトやモノを集める施設や機能を整備するだけでなく、集まったもの同士のコミュニケーションを促し、様々なツールでお互いを結び付けて新しいものを生み出していく仕掛けをつくっていくことが大切。

シンガポールは都道府県や市町村がなく、行政が国のみのため富山県としてというよりは国全体の仕組みや方向性を学ぶということになったと思うが、大変に練られた都市計画の中で著しい発展を遂げていることは理解できた。自動車を大胆に規制し、公共交通はコンパクトな土地柄を活かしてきめ細かく整備されている。ただ、国土も資源もないなかで常に成長し続けていかなければならない難しさが大きな課題であると感じた。

① WILLERS

WILLERS は MaaS 事業に力を入れており、社会交通システムをつくることにより、持続可能な社会、カーボンニュートラルの実現、マイカー所有者との移動格差をなくすことを目指している。自動運転事業では実証実験を行いながら実用化に向けて取り組んでいる。また、AI オンデマンド共有バスサービスである「mobi」は、アプリから簡単に予約して、目的地まで移動できる交通手段。エリア内に 150 か所ある最寄りの仮想バス停まで少し歩くだけで、mobi が迎えに来て、AI によって決定された最適なルートを紹介して目的地に連れて行ってくれるシステムであり、富山県においても、特に富山市を中心に導入に向けた検討をすべきだと感じた。

② CLAIR (クレア)

国際化に対応した地域づくりに貢献するために、諸外国の地方における行財政制度のあり方やその動向を調査研究し、日本各地に実例などの情報を提供し続けている。また「自治体の海外における経済活動支援」「多文化共生のまちづくり支援」「草の根交流と次世代グローバル人材を育成する JET プログラム推進」「多様な国際交流・国際協力支援」といった活動に精力的に取り組んでおり、日本と海外の交流を様々な形で促進していることが分かった。

③ Block71

住宅地を改築して作った、団地一体にスタートアップが入居している施設。イノベーションハブと呼ばれる施設で、テクノロジー系のスタートアップ、投資家、成功した起業家、大学などの研究機関を繋いでいる。入居するスタートアップ企業同士の交流会や中小・大手さまざまな企業との交流が行われており、起業家にとって理想のコミュニティであり、素晴らしく環境の整ったスタートアップのコミュニティだと感じた。

④ One&Co

One&Co はシンガポール進出を行う日本企業のためのビジネスプラットフォームである。一般的なコワーキングスペースとは異なり、One&Co の役割はさまざまな国のビジネスコミュニティとつながりをつくり、新たなビジネスの形成に役立つ環境を提供することであり、セミナーなどで共に学ぶ“コラーニング”や、メンバー同士の交流による“コミュニケーション”を通じて、新たなビジネスが生まれる環境づくりが行われている。県内においても、積極的にコワーキングスペースの充実を図るべきと感じた。

⑤ シティギャラリー

模型やビデオを使ったシンガポールの歴史や未来の都市計画などが分かる小さなギャラリー。シティエリアの巨大模型はビルや観光スポットの模型が細かく作られていて見飽きなかった。これまで発展してきた経緯が分かり大変興味深かった。

⑥ フードジャパン

ASEAN 市場最大級の日本の食に特化した見本市を視察。農林水産品、加工食品・飲料、食器・伝統工芸品、調理器具、食品機械、店舗設備、食品素材、アグリイノベーション、ほかサービス。ASEAN 市場の商品開発者(食品メーカー)、食品・飲料仕入れ責任者(レストランオーナー、ホテル、スーパー・小売、商社・卸)との商談の場、マーケティングの場として機能していた。

# 地方創生 商工部会

海外視察 令和2020 10/8~10/12

12/12の 所感

1. 中央省庁 総務省より、本県に赴く旨の  
 いたがりに、榎井泰典氏(奥津市)を  
 案内する。榎井氏は観光課長 厚田 政隆課長  
 など、本県の大きな役割を担っており、  
 この際、総務省の参事長と福島県の  
 部長 更に総務省の大臣秘書官など  
 の活躍が、この自治体国際化協会  
 として、シカゴに事務所を開設し、  
 成長を遂げ、近年アジア諸国での  
 成長を遂げ、シカゴを地域創生  
 商工部会の 針山会長 石井副会長  
 志本 敬周 井上 米原 6人が  
 榎井氏を訪問する。このうち、  
 以下のシカゴの政治、経済の現状と  
 行政機構、教育施策、輸出入の現状  
 物流機能の現状、公共交通の政策  
 及び人材政策、アジアにおける  
 アジアでのシカゴの役割、自治体の  
 国際活動の現状、農産物の  
 輸出、物販等、地域の国際化等々。

本県と改めようとした諸国との  
 国際戦略と学ぶことが重要。この度の  
 視察研修は実に実り多いものであった。  
 早速、本県の知事政策局、川津局長、  
 経済管理部長、南理部長、地域創生推進局長  
 他にお世話になった榎井氏の  
 活躍ぶりについて述べた。本県の  
 国際化への政策に改めて強く、各部署の  
 政策のしかりと、富山県の政策に生かす  
 参考とするように、シガキの事務所  
 から説明資料を乞ひ、提案をして  
 いたがまことに。

改めて、榎井泰典氏に感謝  
 敬意を感謝と申すはす可

2023. 12. 1

米原 蕃



## 考察

宮本光明 /

今回のシンガポール視察は、クレアシンガポール事務所長の桜井泰典氏が元富山県財政課長であった人脈もあり、細部について現地を視察でき感謝する。

ASEAN 地域の特に経済の中心的位置を占めるシンガポールにおいて、金融や港湾を中心とした物流の現状を垣間見る中で、本県の物流拠点（伏木富山港など）の脆弱さを痛感したが、本県だけの解決策というより ASEAN 地域への輸出拡大が重要と感じた。

10月11日から3日間、ASEAN 史上最大級の日本食に特化した見本市「フードジャパン」が開催され視察を行った。出展社数181で都道府県からも出展されていた。富山県はコロナ前には出店したが今回は出店がなかった。

県は、東南アジアのタイ・インドネシア、台湾等で特に米や米製品、日本酒を中心に販路拡大を図りつつ、イギリス、アイルランド等へもニーズの高い農産品等の輸出拡大を図っているが、需要が見込め多くのバイヤーが集まる今回のような見本市のチャンスをしっかり活かしていかなければならない。

自治体が企業の海外展開等の支援を行うには多くの課題があると感じるが、JR東日本が展開する「コワーキングスペース」は日系企業のシンガポール進



出の支援や企業相互のビジネスチャンスの創出、ビジネスマッチングなどに結び付ける「ビジネスプラットフォーム」として機能している。

こうした企業の展開等を富山県内の企業がどの程度把握しているか今後調査が必要と感じる。また、自治体の役割として、こうした情報をしっかり周知や公開していく支援策の充実が重要である。

富山県内において、公共交通の在り方が様々議論されている。今回視察した mobi 事業は、シンガポールのコンパクトな国柄という優位性があるが、本県において視察したオンデマンド共有バスサービスのように利便性の高い公共交通に早急に取り組む必要があると痛感した。

## シンガポールの視察を終えて

富山県議会議員 筱岡 貞郎

今回の視察では、自治体国際化協会シンガポール事務所（総務省所管）所長 桜井泰典さんと所長補佐 木村さん（富山県から出向）に、スケジュールの調整や訪問先への同行等で大変お世話になった。桜井所長は、10年ほど前、富山県の財務課長などをして頂いた。

参考になったこと、印象に残ったことは、次の通りである。

- 面積は富山県の約6倍、人口は富山県の約5.5倍、内定住外国人156万人
- 地方自治体がなく、全土を小選挙区と集団選挙区に区割り
- 水は、マレーシアから半分以上輸入
- 公共交通が充実、一般車両は国全体でコントロール、ライドシェアは一般的
- 港湾は、120か国と結ばれ、世界最大のハブ港
- 国民一人当たりGTP世界6位、日本は31位
- 物価は日本の約2倍、住宅は高層マンションが多く、一戸建ては数億円が普通
- 日本食レストランは1200店ほど、ドン・キホーテは16店舗
- スタートアップは愛知県が特に関係、教育機関や日本企業とマッチング連携
- キャッシュレスが進んで自分でも一切現金を使わなかった。

## 今回の視察における考察

委員：井上 学

### 1. クレアシンガポール事務所について

- ・櫻井所長は以前、総務省から富山県に出向され、観光課長、健康課長、財政課長などを歴任され、奥様も射水市出身でとても富山県に好意を持って頂き感謝するものです。
- ・今回の視察カ所も通常の旅行会社が一般的に選定する箇所ではなく、行政マンである櫻井所長が厳選して頂いた箇所であり、普段では見られない所も多く、大変勉強になった視察であった。
- ・また本県から派遣されている木村所長補佐には、全行程に付き添って頂き感謝します。物価が日本とは大きく違い、日本円建てで給与を貰っているとの事、手当はあると言うが、大変な物価高で、生活は決して楽ではなさそうである。生活に十分な給与を県から支給してあげて欲しいと感じた。
- ・シンガポール事務所の所管国が12カ国と広く、日本中の自治体のトップセールスが再開され、知事や市町村長、議員団、行政職員の活動を支援するとなると、相当の負担があるように思えた。日本人19人、ローカルスタッフ6名の体制と聞くが、チームワークが大事である。

### 2. ウィラージャパン社について

- ・シンガポールの中心街の人口密度の高い地域で、「mobi」というオンデマンド型の乗り合いバスサービスを展開されている。
- ・東西3km南北4kmの狭いエリア内に150カ所もの仮想停留所を設け、日々の足として利用されている現状は、利用者にとっては大変便利であるが、本県に導入できるかと言えば経費面でまだまだ難しいと感じた。
- ・エリア内に4万世帯が居住し、約半分が年収2000万以上の富裕層であり、1ライド約550円のmobiに乗れるわけである。ちなみに我が大沢野地域のデマンドタクシーも相乗りであるが1ライド300円、これが500円になると利用率はどうなるものか。
- ・日本でも20都市で事業展開されており、佐渡の無人運転事業などはとても参考になると感じた。是非来年1月の実証運転時には視察に行きたものである。
- ・京丹後市で行われている鉄道とmobiの連携事業なども、これからの地域公共交通の姿として参考になると思われ、これも一度視察したいところである。

### 3. ブロック71について

- ・シンガポール国立大学(NUS)などが設けたインキュベーション施設「ブロック71」はIT系を中心に250社超のスタートアップが集積する場所であり、日本の会社や大学、若者達が起業を目指して頑張っている姿に感動した。

・シンガポールはハイテク起業を促すことでイノベーションを創出する「スタートアップ国家」構築に向けて邁進しているとの事。

・「ブロック 71」は起業家育成のモデルケースとなっており、同国政府は人工知能 (AI) やロボット工学などの振興にも成功体験を広げようとしている。

・世界の大学ランキングで、アジア 1 位のシンガポール公立大学が、このような未来に向けた施設を運営していることに驚きを覚えた。日本の大学もどんどん新しいことに挑戦すべきである。

#### 4. One&Co+JR カフェについて

・JR 東日本が、シンガポールにおいて各種企業や行政、自治体、スタートアップにフリーランス、様々なバックグラウンドを持つビジネスパーソンが繋がり、新たなコミュニティの創造をめざして活動している姿を拝見して、本来この仕事は行政が担うべきものではないかと感じた。

・行政側の支援組織がクリアなのかも知れないが、役所的な発想ではとても乗り越えられない壁を民の力で越えられるたくましさを感じた。

・北海道のシンガポール事務所が建物の中にあり、3人が勤務しているとの事。さすが北海道である。躍進著しいシンガポールに目を付けた点は素晴らしい。本県も輸出を本気で考えるなら、ピンポイントの展示会等より、実際に現地に人を派遣して営業活動すべきではないだろうか。

#### 5. フードジャパン 2023in シンガポールについて

・フードジャパンは、ASEAN 市場最大級の日本の食に特化した見本市。出展対象は、農林水産品、加工食品・飲料、食器・伝統工芸品ほかであり、多くの人が来館していた。

・ASEAN 市場の商品開発者(食品メーカー)、食品・飲料仕入れ責任者(レストランオーナー、ホテル、スーパー・小売、商社・卸)との商談の場、マーケティングの場として機能しているとの事。

・各県や各企業のブースで名刺交換させて頂いたが、「議会からも来られているのですか」と驚かれた。今年は富山県からの出展はなかったのが残念だった。県産農産物の輸出を大幅に拡大させるには、この様な機会は逃してはいけないのではないだろうか。提案していきたい。